



報道発表資料の配付日時 12月20日(月) 16時00分

発表項目 (行事名)	2021北の地域住宅賞の決定について
概要	<p>北海道地域住宅協議会(北海道と全道の市町村などで構成)が主催する「2021北の地域住宅賞」は令和3年11月10日に開催した第2回北海道地域住宅協議会幹事会において以下のとおり決定しました。</p> <p>※北海道地域住宅協議会:地域の住宅政策の推進を目的に平成21年5月に設立された「地域における多様な需要に応じた公的賃貸住宅等の整備等に関する特別措置法」に基づく法定協議会。</p> <p>※2021北の地域住宅賞:模範として推奨するに値し、良好な公的賃貸住宅団地の整備及び改善並びに地域性に応じたきめ細やかな住宅施策の推進の取り組みを表彰するもの。(知事賞、協議会長賞、奨励賞)。</p> <p>1 表彰(2021北の地域住宅賞)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道知事賞 東川町(南町1丁目団地) ・北海道地域住宅協議会長賞 当麻町(当麻町産材活用促進事業) ・奨励賞 木古内町(港団地) ・奨励賞 厚真町(新町のぞみ団地) ・奨励賞 むかわ町(文京ハイツ) ・奨励賞 帯広市(大空団地3街区(空)) ・奨励賞 倶知安町(くっちゃん型住宅建設促進補助事業) <p>※表彰については、来年2月8日に開催予定のほっかいどう安心住まいづくりネットワーク研修会に併せて表彰式を実施し、北海道地域住宅協議会会長(釧路市長)及び副会長(東神楽町長)から受賞団体に表彰状を授与する予定。</p>
参考	
報道(取材)に当たってのお願い	
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク
担当 (連絡先)	建設部住宅局住宅課指導係(担当者:川辺) TEL ダイヤルイン 011-204-5581 内線 29-516

2021北の地域住宅賞 各賞の評価内容

各賞	団地・事業名	主な特徴	評価内容	イメージ
北海道 知事賞	東川町 南町1丁目団地	○戸建住宅と一体となった統一感のあるまちなみ形成 ○子育て世代の定住促進と住環境の整備の一体的な取組	東川町景観計画、東川風住宅設計指針及び団地独自の緑化協定に基づき、周辺の一般戸建住宅と一体となって統一感のあるまちなみを形成しているほか、団地内の児童遊園は子どもや子育て夫婦等の交流の場として整備した点、道産材の積極的な活用や町内業者による施工とし、地場産業の育成を図った点が評価された。	
北海道 地域住宅協議 会長賞	当麻町 当麻町産材活用 促進事業	○住宅施策と合わせた建設補助による定住促進 ○木材の地産地消や地場産業の振興などへの効果	当麻町産材を活用した住宅を新築し、居住する者に対し、町産木材材料費を補助する地場産業振興施策により、町産材の活用促進が図られているほか、町外の移住定住者も増加し、継続的に定住促進の効果を上げている点や、木材の地産地消や地場産業の振興だけでなく脱炭素化など様々な波及効果が得られている点が評価された。	
奨励賞	木古内町 港団地	○少子高齢化対策に配慮した間取り構成 ○道南杉や再生木材の活用による景観・意匠への配慮	人口減少、少子高齢化対策として、増加する小規模世帯に対応した間取りとし、住棟2階には津波発生時の一時避難場所としても利用可能な集会所を設けて、町内会や社会福祉協議会などが開催する催しができるよう計画した点や、内装材には道南杉、外装の一部には再生木材を使用するなど、意匠・景観的にも配慮した点が評価された。	
	厚真町 新町のぞみ団地	○工期短縮とコスト削減に配慮した計画 ○胆振東部地震被災者のための新たなコミュニティ形成への配慮	胆振東部地震で住宅を失った被災者のための災害公営住宅であり、大型パネル工法の採用による工期短縮を図り、災害に備えた設備等を設置した点や、団地内に整備された歩行者専用のコミュニティロードに面して玄関を計画し、小広場を設けるなど、新たなコミュニティの形成に配慮した点が評価された。	
	むかわ町 文京ハイツ	○隣接する高校生徒寮との一体的な整備 ○災害時の対応に配慮された計画	胆振東部地震により被災した旧文京ハイツ入居者及び町内の被災者のための住宅として、小規模改良住宅と地域優良賃貸住宅の混在団地として新規整備しており、隣接する駒川高校生徒寮との一体的な利用を想定して、団地と生徒寮の間に地域交流広場を設け、屋上部分は津波等の災害時の一時避難場所として整備した点が評価された。	
	帯広市 大空団地3街区 (空)	○地区の再編に関連した整備によるミックスコミュニティの形成 ○緑化や雨水地下浸透などによる環境共生型整備	大空地区の再編整備の一環として実施された建替事業であり、来年度春に開校する義務教育学校の整備と合わせて、子育て世帯が入居するミックスコミュニティの形成を目指した点のほか、団地敷地内の緑化や共同菜園の設置、雨水地下浸透などといった環境共生型の住宅整備に取り組んだ点が評価された。	
	倶知安町 くっちゃん型住宅建設促進補助 事業	○多雪地域を考慮した町独自の認定基準 ○良好な住環境の形成や定住促進に配慮した制度設計	自然環境との調和や定住促進を目的とした町の認定基準を満たす「くっちゃん型住宅」の建設費を補助する事業であり、町内事業者による施工、若年世帯・子育て世帯・転入世帯などに対しては補助を加算することで、地場産業振興や移住定住に寄与している点のほか、認定基準は景観や豪雪地域の生活に配慮した制度設計とした点が評価された。	